

特集 1 子供たちの心が見えますか . . . 2~10

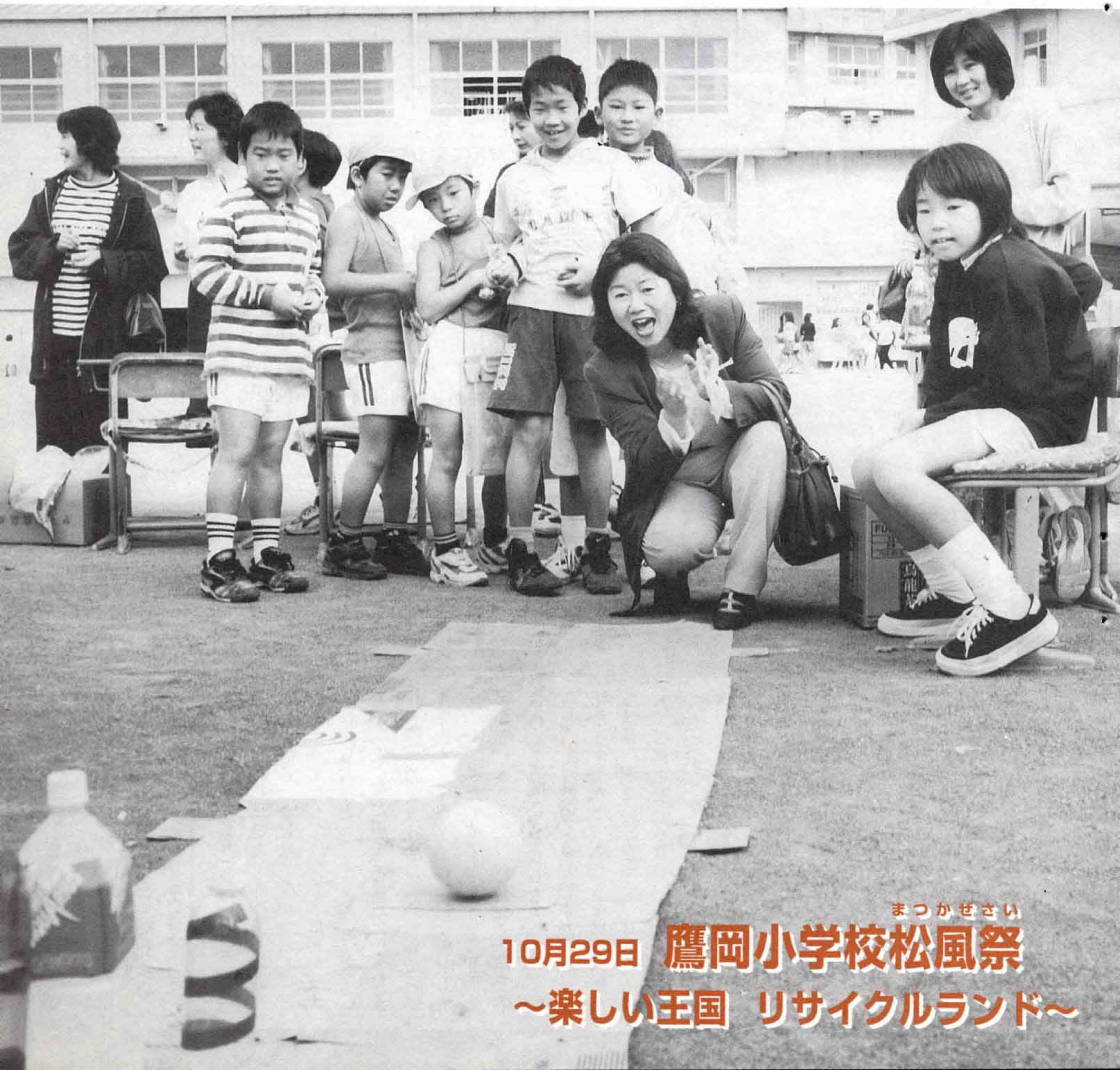
特集 2 市民創作 ミュージカル <sup>なご</sup>名残りの小袖 <sup>こそで</sup> . . . 12~15

10月のできごと . . . 11

年末の交通安全県民運動 . . . 16

暮らしのたより . . . 17~19

12月のカレンダー . . . 20



まつかぜさい  
**10月29日 鷹岡小学校松風祭**  
 ~楽しい王国 リサイクルランド~

# えますか



## ●〈子供たちの気持ち〉

特別のことがなければ絶対に殴るな。

自分のいいところを見つけて。

話をちゃんと聞いて。

今から高校のことなんて言うな。自分の小さいときや人と比べるな。

なるべくほっといて。

うるさく言わないで。

もう少し自分のことばかり考えないで、私のもも考えて。

勉強勉強とどならないで。

自分がムカついているからって、子供に当たらないで。

学校をもっと楽しくして。学校に落ちつく場所をつくって。

子供の気持ちをもっとわかって。

大人に子供の将来を決める権利はない。いい学校に入れたいというのは

親の勝手、ただいい学校に入れたとしても、子供自身が生きがい

(将来の夢)を持っていなければ何もならない。

子供にばかり注意するが、子供に言うことは大人も守って。

自分の考えを子供に押しつけないで。

心配してくれるのはわかるけれど、もっと信用して。

人を見かけで判断しないで。

宿題なくして、受験なくして、塾なくして自由にして。

(P4・5アンケート調査「自由意見」より)

## 市民の皆さんからの「意見」より

(九月五日号で公募)

◎私はいじめを受け転校しました。あのときの私はひねくられて、絶対に他人を信じようとはしなかったし、どうしようもなく。でも今は違います。あれから六年たってやっと、生きていてよかったと思える自分になりました。今の大人社会に言いたいことがあります。見なかつた。見ようとしなかつた。私たちのことを。少年犯罪も起きてしまうまで、だれも私たちのSOSを聞こうとしなかつた。いない者は捨てるのですか。上から見おろすように、私たちを見る。私たちは精いっぱい牙を向く。けれどもそれでは何も変わらない。それでもいつか変わっていくことを信じている。(吉川あきさん 中学三年)

◎自分たちでつくった子供なんですから**勇氣と自信**を持って体当たりして行ってほしいです。それが親の義務だと思えます。また、何か事が起きると先生や学校、教育委員会、警察などのせいにしてしまう親もいます。自分の子供は親が命をかけてでも守ってやらなければだれが守ってくれますか？(伝法 三十代 男性)

# 子供たちの心が見

皆さんは、子供たちの心が見えますか。

子供たちをめぐる悲しい事件が続き、子供たちの心が見えないと不安に思っている人も多いのではないのでしょうか。

富士市でも、子供の数が減っているのにもかかわらず、非行件数が増加傾向にありますし、不登校の数も減っていないのが現状です。

もはや、子供たちが抱える心の問題は、よそごとではなくなっています。富士市の子供たちの心を探っていくとともに、私たち大人に何ができるかを一緒に考えてみませんか。



◎人を死に至らせるほどの強い攻撃性はそう簡単に生じるものではない。なのに事件は現実起きています。物と金のみを追い続けている大人の競争社会に子供たちが巻き込まれているあかしではないか。教師、家庭、地域が次世代を担う少年たちに対する「和」の心についての土壌づくりが必要であろう。(今泉 七十代 男性)

◎子供たちの心が見えるかの前に、まず自分の心が見えているでしょうか。自分の心を知らなければ、子供の抱える苦しみや寂しさ・心を見ることも理解することも難しいような気がするのですが。(川島由美子さん 中里)

◎乳・幼児期の親子の密接な関係を基礎にしてこそ、子供も親も明るく育ち、社会人となっても世の中笑顔で生きていけるでしょう。(中村秀子さん 本市場新田)

◎同じ年ごろの子供を持つ友人たちと会うと、決まって話題は塾や受験の事になります。親の期待が大き過ぎるのです。子供は重くのしかかってくる期待に押しつぶされそうになっている。どこかで逃げ道をつくってあげないとかわいそう。私は「心身ともに健康」が何よりだと思っています。その子供に備わる能力を認めてあげ親なりに応援して見守ってあげる。そして、自分の進むべき道を探して歩んでいってほしいと思っています。(今泉 三十代 女性)

◎最近の子供は耐性力・自制力がないところから「ムカつき」、「きれる」行動につながっていくように思います。これには厳しさをしつけないと思いません。それには、大人がまず自己中心的な行動をやめて、他を思いやり、自己に厳しくありたいと思います。(松岡 五十代 男性)

◎「今の子供は外で遊んでいる子がない」とよく耳にするが、簡単に軽く口にしないでもらいたいと思う。だって、遊ぶ場所がないだけでなく、子供の遊んでいる姿を温かく見守る大人が少ないんだから。一般市民の皆さんにも子供に対し、優しい目で見つけて小さい子供を煙たがらないようにしてもらいたい。(松岡 三十代 女性)

◎近年、家庭にも教育界にも広く見られる、子供の言いなりを受け入れようとする風潮が、子供の心をますます見えにくくしているように思えてならない。このような子供の心を見ようとしても、そうやすやすとは見せてくれるはずがない。しかし、理解しようとする大人の心を子供は理解しようとする。子供の心は、文字を通して意見を出し合っても、見えてくるものではないようである。(後藤純一さん 大淵)

# データー

対象 市内25小学校 5年の1クラスの  
全児童 853人  
市内14中学校 2年の1クラスの  
全生徒 509人

調査期間 平成10年 9月5日～11日

## 「あなたの気持ちを聞かせてください」 をテーマに、アンケート調査を行いました。

市内小中学生に協力していただき、富士市の子供たちが日ごろ何を考え、何を思っているかを尋ねました。

### アンケート調査結果

数字は、左側小学5年生、右側中学2年生（百分率、残は不明分）

**問1** 毎日が楽しいですか。

とても楽しい	26.9	26.3
まあまあ楽しい	53.6	58.7
あまり楽しくない	9.0	12.8
まったく楽しくない	0.9	1.2

**問2** 自分の自由になる時間がありますか。

大いにある	18.2	13.8
まあまあある	55.0	64.4
あまりない	16.6	20.4
まったくない	0.7	1.0

**問3** ストレスがたまる（イライラする）ことがありますか。

よくある	14.0	23.0
ときどきある	41.7	52.7
あまりない	29.3	21.2
まったくない	5.4	2.9

**問4** グラフ①  
**問4-1** グラフ②  
**問4-2** グラフ③

**問5** 自分を抑えられないことがありますか。

よくある	3.3	2.2
ときどきある	11.8	13.5
あまりない	51.5	63.5
まったくない	24.0	20.4

**問6** グラフ④  
**問7** 一緒にいると気持ちが落ちつく人はだれですか。（複数回答）

父母	45.8	33.6
きょうだい	23.8	23.0
祖父母	16.2	10.4
友人	49.9	74.3
先生	5.6	2.4
保健室の先生	3.4	1.0
その他	3.4	5.3
特にいない	11.7	14.5

**問8** 気持ちが落ちつく場所はどこですか。（複数回答）

自分の家	63.5	69.2
友人の家	14.0	14.5
学校	8.8	9.4
塾	2.9	4.9
遊園地	6.3	5.7
公園	9.6	6.5
自然の中	33.5	29.5
その他	7.2	13.4
特にない	5.5	8.5

**問9** 将来の夢がありますか。

大いにある	36.5	31.8
まあまあある	35.7	41.1
あまりない	13.1	20.0
まったくない	4.6	5.7

**問10** 富士市は住みよいですか。

とてもよい	36.6	21.4
まあまあよい	45.1	59.7
あまりよくない	6.9	13.8
まったくよくない	1.5	3.7

**ストレス、ムカつきを感じている子供たちは半数以上**

問3でストレスがたまることがあるか尋ねたところ、「よくある」あるいは「ときどきある」と答えた人が、小学生が五五・七％、中学生が七五・七％と半数を超えていました。また、小中学生で二〇％も差がありますが、中学生の割合が高くなるのは行動範囲が広がるためと思われます。

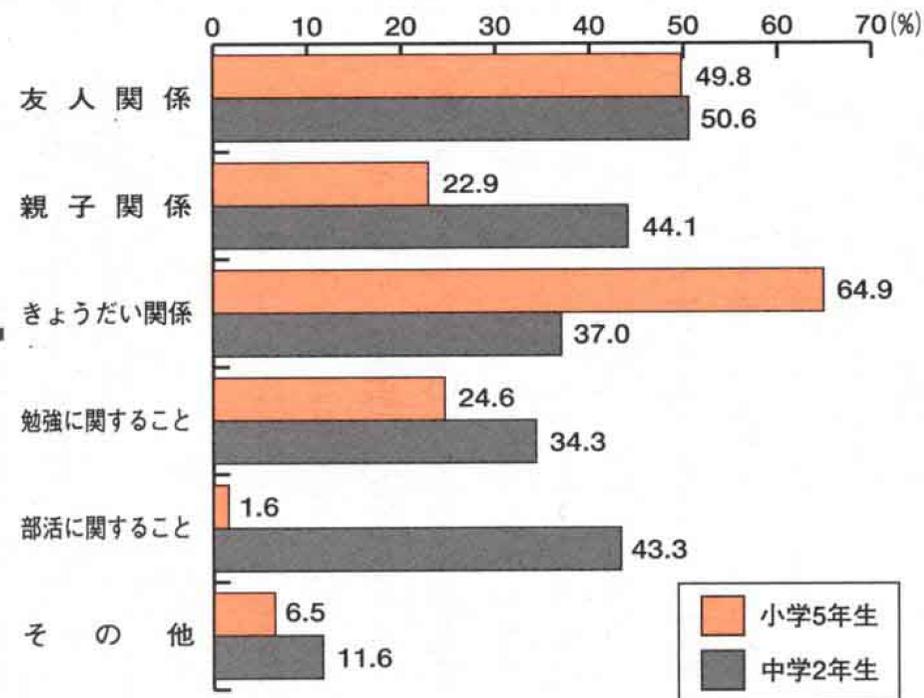
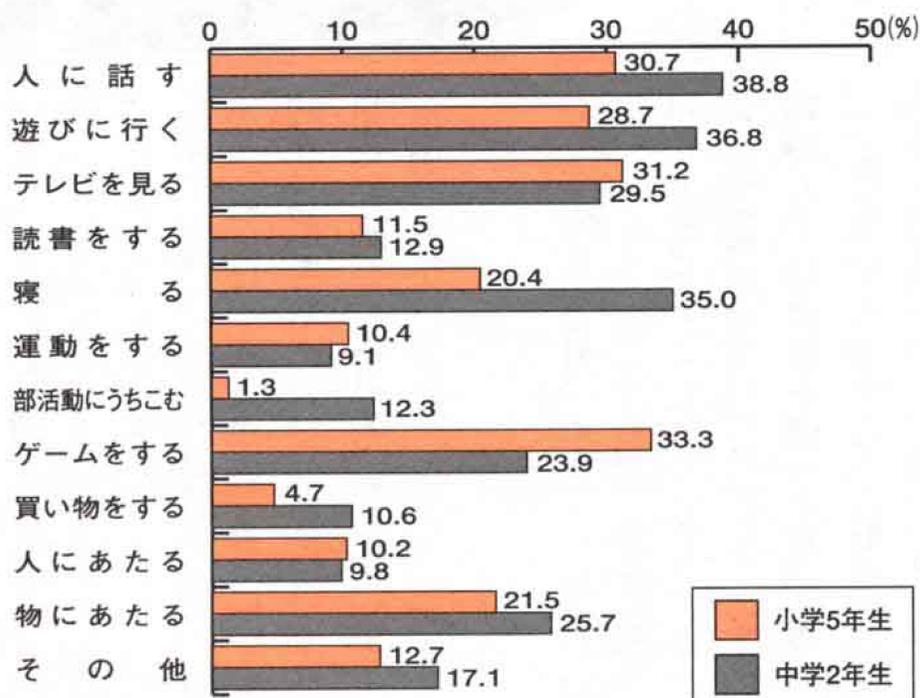
問4でムカつくことがあるか尋ねたところ、「よくある」あるいは「ときどきある」と答えた人は、小学生が六五・四％、中学生が七八・〇％と、中学生の方が割合が

①問4 ムカつくことはありますか。



③問4-2 ムカついたときの解消方法はどれですか。（複数回答）

②問4-1 どんなことでムカついたことがありますか。（複数回答）



高くなっています。

そして、問4-1でムカつくこと  
との理由を尋ねたところ、小学生  
では、「きょうだい関係」が最も  
多く、「友人関係」「勉強に関する  
こと」の順になっています。中学  
生では、「友人関係」が最も多く、  
「親子関係」「部活に関すること」の  
順になっています。また、「きょう  
だい関係」以外はすべて小学生に  
比べて割合が高くなっています。  
それだけ自我が目覚めて自己主張  
が強くなったと考えられます。

さらに、問4-2でムカついた  
ときの解消方法を尋ねたところ、  
小学生では、「ゲームをする」が最  
も多く、次に「テレビを見る」が  
多くなっています。中学生では、  
「人に話す」が最も多く、「遊びに  
行く」「寝る」の順になっています。  
「人に話す」がもっと多くなって、  
対人関係の中で解決してほしいも  
のです。また、「運動をする」「部活  
動にうちこむ」という割合が低く、  
ゲームなどの疑似体験でしか発散  
できないということには問題があ  
るのでは…。そして解決できずに  
「人や物にあたる」ということには  
非常に問題があると思われま

**悩みの一番の相談相手は、  
小学生では父母、  
中学生では友人**

問6で深刻な悩みをだれに相談  
するか尋ねたところ、小学生では、  
「父母」が五〇・二%と最も多く、

「友人」四四・四%、「先生」「特  
にいない」の順になっています。

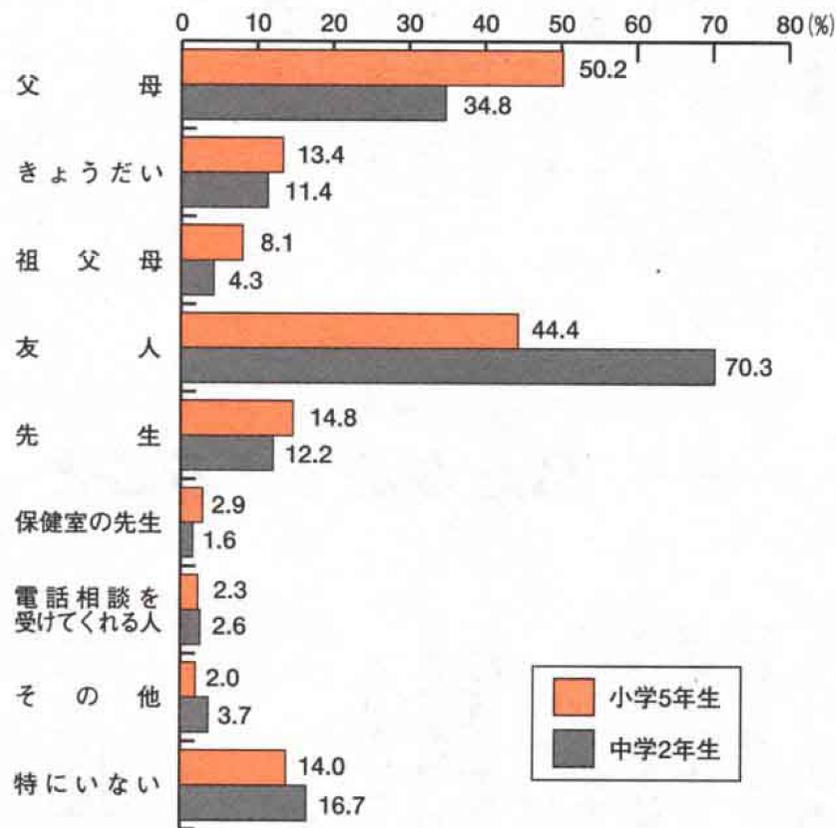
中学生では、「友人」が七〇・三%  
と最も多く、「父母」三四・八%、  
「特にいない」「先生」の順になっ  
ています。また、小学生に比べて  
「父母」と答える割合が低くなり、  
「友人」と答える割合が高くなって  
います。しかし、小学生でも半数  
は親に相談しないという現状です。

問7で一緒にいると気持ちが落  
ちつく人を探ねたところ、小中学  
生とも「友人」が最も多いが、「父  
母」「きょうだい」「祖父母」の割  
合が比較的高く、家族への信頼感  
は高いと考えられます。しかし、  
「父母」の割合が小学生で四五・  
八%、中学生で三三・六%と、親  
と一緒にいると半数以上はほと

できないと答えているのは気にな  
ります。

問8で気持ちが落ちつく場所を  
尋ねたところ、「自分の家」と答え  
た人が六割を超えていて、自宅で  
くつろいでいるというのは好まし  
いと思われま。しかし、問4で  
のムカつきの解消方法から考える  
と、自分の家といっても自分の部  
屋などで一人になれるところを指  
しているのかもしれない。ただ  
し、問6と問7と合わせて、「特  
にいない」「特にない」と答えた  
人が気になるところで、相談相手  
がない、気持ちが落ちつく人が  
いない、自分の居場所がないとい  
う子供たちが多くなりつつあるの  
は問題だと考えられます。  
(分析：教育委員会、家庭児童相談室)

④問6 深刻な悩みにぶつかったとき、  
だれに相談したいと思いますか。(複数回答)



青少年相談所から

**だれにも起こり得る問題行動。  
サインの早期発見・即時対応を**

青少年相談所に寄せられる相談件数は、  
不登校に関する相談を中心に年々ふえて  
います。不登校の原因としては、まず、  
人間関係のつまずきが挙げられます。こ  
れは、好ましい人間関係づくりのための  
さまざまな体験が不足していることが背  
景として考えられます。また、極めて少  
ないですが、問題行動を起こしている子  
供についての相談もあります。最近の問  
題行動は、決まりを守るという意識の低  
下が原因として考えられます。

不登校や問題行動を起こす可能性は、  
だれにでもあります。それは、近ごろの  
子供たちの訴えの中に、イライラする、  
ムカつくといった内容が多くあることか  
らもうかがえます。したがって、子供た  
ちに対しては日ごろから、大きな心で接  
するとともに、子供の立場に立ったかか  
わりをすることが大切です。

子供たちが不登校や問題行動を起こす  
のは、よく「突然」と言われています。  
しかし、問題行動を起こす前には、登校  
を渋るなどの何らかのサインがあります  
ので、それを早く感じ取り、すぐに対応  
をとることが必要です。



青少年相談所  
佐野 良夫 所長

### 継続的な働きかけが

### 子供たちを変える

大淵中学校PTAは、子供たちを守り、子供たちが楽しい中学校生活を送れるようにと、下校時巡視パトロール、夏休み巡視補導、地区懇談会、朝のあいさつ運動、アンケート調査（親と子の関係について）など活発な活動を行っています。

また、神戸市の事件があった平成九年からは、PTA会員全員に「パトロール中」と書いてある巡視ステッカーを配布して、運転するときは車につけてもらうように協力を呼びかけています。



朝のあいさつ運動



夏休み巡視補導

今から十年ほど前、全国的に中学生が荒れていた時期がありました。大淵中では、当時のPTAが立ち上がり、子供たちの心の問題は親にも責任があるとし、臨時総会まで開いたそうです。そこで、「伝統ある大淵中を……」について話し合い、子供たちにも直接熱く語りかけたと聞いています。そして、このとき始められたPTAのさまざまな活動が今まで継続されてきました。

おかげで、現在の大淵中はとても安定していて、子供たちから何ごとにも前向きな姿勢が感じられるようになりました。

子供たちは、毎日元気にあいさつを交わし学校へ通っています。私たちPTAも、子供たちと本音で話し合うために勉強し、子供たちと一緒に成長していきたいですね。そして、この活動を代々継続していってほしいと思っています。



大淵中学校PTA会長  
小山博行さん（大淵）

## 心をつなぐ活動

## 私たちができること

### 郷土芸能を通じた

### 地域との交流

吉原東中学校では、平成八年度に県教育委員会のスクールフロンティア推進事業の指定を受けたことをきっかけに、郷土芸能に全生徒が取り組んでいます。郷土芸能は、その地域に伝わる第六天太鼓、富士岡神楽、大龍の舞の三つです。最初は保存会の皆さんが学校へ指導に来てくれました。その後、地元の保存会が行う練習に熱心に参加する生徒もふえてきました。

この取り組みは、運動会、文化発表会、豆まき大会など、学校行事を通して発表しています。さらに、今では学校から離れ、PTAの協力も

得ながら、祭りをはじめ地域のさまざまな行事へと発表の場を広げていきます。

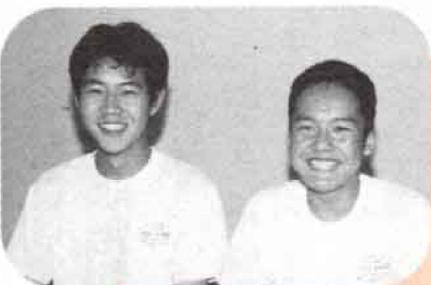
保存会の皆さんは自分たちにとって身近な存在となっていてます。気軽に何でも話せて、皆さんからは学校で教えてくれないことも教えてもらって、とても勉強になります。

最近、地域のお祭りなどへ出かけ発表する機会がふえてきました。最初は恥ずかしかったけれど、今では地域の人に喜んでもらえてとてもうれしいです。それに、吉原東中生徒が全員で取り組んでいるので、学年に関係なく、みんなと一緒にやっているという感じで満足感があります。

これからも、郷土芸能は東中の伝統にしていきたいし、自分たちも続けていきたいと思っています。



富士岡神楽の練習風景



ひろし 佐野紘史君  
(3年・富士岡) [右]  
鈴木利哉君  
(3年・比奈)

## コーラスを通して

### 親子が心をひとつに

富士中央小学校では、平成五年の開校のときから、ノーチャイムを実施しています。これは、子供たちの自主性を重んじて、子供の生活を大事にしたいという願いが込められていて、子供たちはその願いにこたえています。

また、富士中央小のPTAは、親子レクリエーション大会など、親子で楽しめるような活動を行っています。中でも親子コーラスがこの学校の特徴です。

PTA会長の山崎恵章よしまきさんは、「大人と子供は声の質が違うのでコーラスは難しいと言われるため、親子コ



親子コーラスの練習風景

ーラスは珍しい存在。しかし、ここでは、上手に歌うことよりも、みんなで歌を楽しむことを目的にしています。そして、一つの曲を気持ちをそろえて歌うことにより、みんなと会話以上のつながりが出てきます。音楽を通して親も子も心豊かになってきますよ」と言います。

ここには、在校生とその親だけでなく幼稚園の子や中学生、先生もいてみんなで一緒に歌を歌うのがとても楽しいです。特に、親と一緒に何かをやるなんてことはほとんどないのでうれしいです。それとここではいつもとは違う親の姿を見られて、新しい発見もありました。もう一緒に歌えるのも今だけかなと思って、この時間を大切にしていきたいと思っています。



ともみ  
近藤智美さん  
(6年・松本) [右]  
あかね  
佐野朱音さん  
(6年・松本)

# 子供たちとの

## 子供たちの

### 心の居場所づくりを実現

「富士こどもネットワーク」は、子供をめぐる環境をよりよくしていきたいと願う人が集まって平成八年に結成されました。定例会を開催するほか、インターネット上に「こどもネット会議室」を開設したり、こどもネットワーク通信を発行したりと、積極的な活動を行っています。そして、ことしになってグループを

「にこはうす」は、だれでも立ち寄れる自由な空間です。ここには、毎日二、三十人の子供たちが来ます。中には、無表情な子、暴れる子などもあります。でも、みんな親や先生に話せないこともいろいろ話してくれます。子供たちはいつでもも行けて、安心できる居場所を探しているのだと思います。

母体に、市内で初めての登校拒否を考える会「風」を設立。また、五月には富士第一小学校横にプレ児童館「にこはうす」を設立しました。現在、会議室への男性参加者もふえ、年齢層にも広がりを見せています。

この活動を通して、子供たちの心がだんだん見えてきたような気がします。一見不可解な子供の行動は、それが子供たちの叫びSOSなのだということが、言葉になくても肌で感じます。私たち大人がいかに本音で向き合うかが大切になってくると思います。ただ、この活動は個人の力では続けることが難しいので、こういう活動がもっと全的に広がってほしいですね。また、行政の援助もぜひいただければと思っています。



「にこはうす」で遊ぶ子供たちと会員の皆さん



富士こどもネットワーク代表  
瀧元高子さん (本町)

子供たちの  
心が  
見えますか

# 私たちの心ひとつで

## 子供たちを守れる



齋藤みづ江さん

(国久保3)

親業（おやぎょう）訓練  
シニアインストラクター

### 子供の話に耳を傾け、

#### 「私メッセージ」で

親は子供のためといっても子供の足を引っ張っていることもあるのです。いかに効果的な接し方をするかが問題となってきます。

まずは、子供の話に耳を傾けることです。「猫よりひどい親もいる」と言うんですが、猫は子供の愚痴にニヤッと受けとめるけれどもそれすらできない親もいます。子供が安心し

### 地域みんなで

#### 子供たちを見守って

近ごろは、子供と接する機会がほとんどないですね。たまに、子供に会ってもあいさつもできないような関係になっています。昔は、近所の子供たちが何をしているかわかったものですが…。地域は通学するときだけのものになっていて、地域と子供たちの関係は希薄になってきているような気がします。ですから、子供がたばこを吸っていたりしても、注意する人はあまりいませんね。みんな自分の子供だけを見るのに精いっぱいです。

しかも、地域ではテレクラ、有害図書など子供たちを取り巻く環境に多くの問題を抱えています。身近なところで悲しい事件が起こらないようにするためには、地域がみんな子供たちを見守っていかねばいけないと思います。そのためには、多くの人の子供に意識を向けてほしいし、どんな子供にも隔たりにくく接してほしいですね。



かねおか げんしゅん  
金岡元春さん

(日大三島高3年・吉原4)

吉川千晶さん

(富士東高3年・今泉7)

吉原ジュニアリーダーズクラブ

### 子供たちのサインを

#### 絶対見逃さないで

アンケートの結果（P四・五参照）を見て、この結果は何となくわかるような気がします。自分たちが中学生だったとき、やはりあまり親には相談しなかったですね。逆に何でも親が干渉してくるので反抗的でした。それに親に弱みを見せるのがいやで、親の前でいい子を演じていたように思います。

子供の心の危険信号

こんなサインに  
ご注意ください！



感情の起伏が  
激しい



生活が  
不規則になる



家族との  
対話を避ける



ペットなどを  
いじめる



成績が急に  
落ちる



うそをついたり、  
ごまかしたりする



部屋に  
閉じこもる

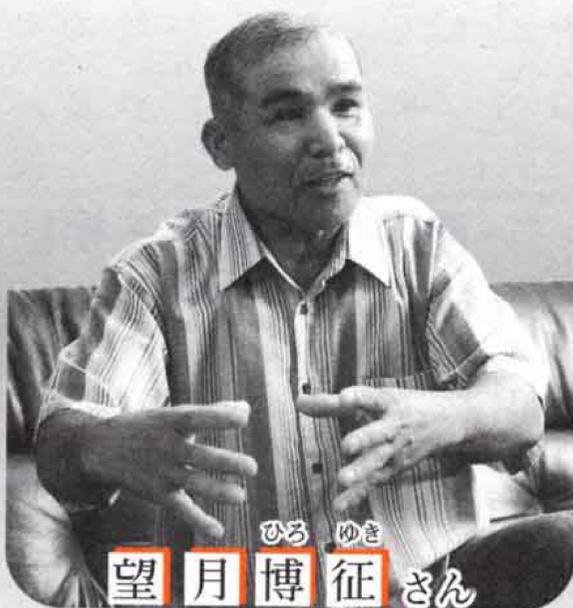


体の不調を  
訴える

★ここで紹介したサインは一部に過ぎません。また、これらのサインのある子供のすべてが問題行動を起こすわけではありません。

＜日本広報協会発行の情報ブックレット「子どもの心に向き合う心」を参考＞

て話せるようにしてほしいですね。  
次に、「あなたメッセージ」ではなく、「私メッセージ」にすることです。親がよく使う言葉に「早く」「頑張つて」「勉強しろ」がありますが、「あなた○○して」と、この主語はみんな子供で「あなたメッセージ」なんです。ね。「○○だから私は○○してほしい」など、親の本音を子供に語っていく「私メッセージ」にすれば親の気持ちが変わっていくはずですよ。また、人それぞれ価値観が違います。子供の個性を生かすよう、子供がしたいことをできる環境をつくってあげてほしいですね。  
親子関係がうまくいっていないと、子供は意欲的に生きられません。良好な関係をつくるために親が変わってあげれば子供も変わっていきます。少しずつでもいいから変わっていくことが必要だと思います。  
子育ては不安がつきものですが、その時期はたった一時期です。父親も母親もその時期を本当に大事にしていただきたいと思っています。



望月博征さん  
(入山瀬2)

富士市生涯学習推進会  
青少年育成部

また、子供が遊べるたまり場をつくりたいですね。そこにお年寄りなど地域の人が中に入っていく、何でも話ができるようになるのが理想的。それから、地域で子供たちとふれあう活動を進めていくことが必要ではないでしょうか。それも大人がおぜん立てしたものではなく、それぞれの役割の中で子供たちが計画から携わっていく、大人がサポートするという活動を広げていくといいと思います。

ストレスやムカつくことについては、その解消方法が問題だと思います。自分たちはジュニアリーダーという活動にのめり込んでいて打ち込むものがあつたので、嫌なことはみんな忘れちゃいましたね。  
自分たちも経験があるけれど、子供って嫌なことがあつたりすると無口になるなど態度であらわすんです。そういうときは、親でも友達でも気づいてもらって、何があつたのか聞いてほしいですね。さまざまな事件が起きていますが、そういう子供は自分の殻にこもっていったんだと思います。にこにこして口に出さないでいると、あの子はいい子と思われただけです。自殺したり犯罪を起こしたりするくらいなら、勇気を出してせめて態度や表情に出した方がいい。サインを出せばだれかが助けてくれます。だから、周りもそのサインを絶対見逃してはいけません。そう考えると、一人でもいいから何でも話せる人がいるといいと思います。



ひとし  
太田 均 教育長

アンケートの結果についてですが、全体的に富士市の子供たちから前向きな姿が感じられました。中でも、「毎日が楽しい」「富士市は住みよい」と答えた子供が多かったのはうれしいですね。気になることとしては、自由意見の中で、大人に対して「自由が欲しい」と答えている子供が多かったことと、少しですが、「まったく楽しくない」と答えた子供がいたことでしょうか。

学校の取り組みとしては、先生方が子供とできるだけでなく接するようにして、子供の心を理解するように努めています。そのために、よく先生方に「子供の目をのぞいてください」と言っています。また、子供たちを呼び捨てにしないで「さん」「君」づけをしたり、大声でしかることを気をつけたりと、子供の人格を尊重するようにしています。さらに、学校生活の基本である「わかる楽しさを味わえ

## 家庭、学校、地域が協力して 子供を育てるといふ気持ち大切

そのほか、保健室では、体だけでなく心のケアができるようにしています。すし、相談室の充実も図っています。特に、十月からは「心の教室相談員」を市内全中学校に配置しました。相談員は、草花栽培やパソコンなどの特技や趣味を生かした活動を通じて、子供たちと親密にふれあうことにより、子供たちのストレスを解消したり、相談に乗ったりしています。

このように、市では学校全体で子供たちが相談できるような環境をつくることを目指していきます。

また、生涯学習推進会が中心となって、学校、保護者、警察などと連携をとりながら、青少年育成サポート事業も行っています。具体的には、子供を地域の一員と考え、地域ごとに子供たちが集団の中での遊び方、人間とのつき合い方を学べるような活動です。

子供たちが心も体も健やかに育っていくためには、子供のことを家庭だけ、学校だけに任すのではなく、家庭と学校そして地域が協力し合っ

て市全体で一人一人の子供を育てるといふ気持ちが必要になってきます。子供たちには、その年齢に応じてきちんとして守らなければならないルールがあつて、それを守った上に自由があるということを知ってほしいですね。そして、何か困ったことがあつたらぜひ一人で悩んでいないで悩みをだれかに話してほしいと思います。

### ■子供に関する相談はこちらへ■

市や県、国では、悩みや不安を抱える子供や保護者の相談に応じています。相談は無料で秘密は固く守ります。気になることがありましたら、気軽にご相談ください。

相談窓口・名称	と き	と こ ろ	相 談 内 容	受 け 付 け
青少年の面接相談	月～金曜日 9:00～16:30	富士市青少年相談所 (今泉8-5-1)	学校生活、非行、友達関係などの悩みについて	電話で富士市青少年相談所へ ☎52-4152
電話相談 「青少年相談ふじ」	月～金曜日 12:00～17:00		〃	電話で ☎51-3741へ
家庭児童相談室	月～金曜日 8:30～17:00	市役所3階児童福祉課	性格、生活習慣、家族関係、学校生活などの悩みについて	電話または直接児童福祉課へ 内線2332
野 巴 の 会	第2金曜日 9:30～11:30	吉原公民館	不登校やいじめなどの悩みについて (保護者対象のグループカウンセリング)	当日直接吉原公民館へ 問い合わせ 児童福祉課内線2332
富 士 警 察 署	月～金曜日 8:30～17:00	富士警察署 (荒田島166)	非行、少年全般の問題について	直接または電話で富士警察署 生活安全課少年係へ ☎51-0110
人 権 相 談	木曜日 10:00～15:00	市役所2階市民相談室	いじめ、暴力、仲間はずれ、無視、おどし、たかりなどの悩みについて	当日直接市民相談室へ
子どもの人権110番	月～金曜日 8:30～17:00	静岡地方法務局富士支局 (御幸町13-19)	〃	電話で静岡地方法務局富士支局へ ☎53-1200
県立吉原林間学園	月～金曜日 9:30～17:00	県立吉原林間学園 (大淵2781)	不登校、落ちつきがないなど情緒障害の悩みについて	電話で県立吉原林間学園へ ☎35-0076
ハロー電話「ともしび」	月～金曜日 9:00～19:00 土・日曜日、祝日 9:00～17:00 (年末年始は休み)	県生涯学習振興財団 教育相談室	学校生活や進路などの悩みについて	電話で ☎0559-31-8686へ
県東部児童相談所	月～金曜日 8:30～17:00	県東部児童相談所 (県東部総合庁舎本館4階)	性格、非行、家族関係、児童虐待などの悩みについて	電話で県東部児童相談所へ ☎0559-20-2085

皆さんは、子供たちの心が見えますか。

いえ、実は見える見えないかが問題ではなく、子供たちにかかわるすべての私たち大人の、子供たちへ向かう心がどうなのかが問題なのかもしれません。そう考えると、身近にいる子供たちの心もまた違って見えてくるのではないのでしょうか。

富士市の子供たちが心も体も健やかに成長するよう、富士市全体で温かい目で見守っていただけたいですね。



## 先祖の偉業をたたえる 「かりがね祭り」

10月3日 色とりどりのコスモスが秋風に揺れる雁堤で、「かりがね祭り」が行われました。この祭りは富士川からの洪水被害を守るために雁堤を築いた古郡氏三代の偉業を後世に継承しようとスタートし、ことしで11回目を迎えました。会場に設けられたステージでは鏡開きや踊り、幼稚園児による鼓笛隊の演奏などが行われ、祭りを華やかに演出しました。そして、最大のイベントである投げ松明になると人出もピーク。地元かりがね護所太鼓保存会の勇壮な演奏にのせて次々と松明が投げ込まれ、赤い炎が夜空を彩りました。

## 10月のできごと

街のアルバム



10月10日 体力づくり市民大会

## ふれあいを通して生涯学習

### 「静岡県・富士地区生涯学習フェスティバル」

10月25日 '98静岡県・富士地区生涯学習フェスティバルのメイン事業が、中央公園とロゼシアターを会場に行われました。この事業は富士市・富士宮市・芝川町の広域にわたって生涯学習のまちづくりを推進していこうと計画されたものです。

中央公園では天候にも恵まれ「ふれあいの部」と題されたフリーマーケットや津軽三味線コンサート、野点などのコーナーに多くの人を訪れました。また、ロゼシアターでは「ときめきの部」と題された来場者を含めた1,600人による大合唱や富士地区19文化団体によるステージなどで盛り上がりました。



## 嘉興市の特産物を展示・即売 「嘉興市地方物産展」

10月31日・11月1日 平成元年に富士市と中国・嘉興市が友好都市となり、ことしで10年目。記念すべき節目を迎え、さらに両市の交流が活発になることを目指し、ロゼシアターで「嘉興市地方物産展」が開催されました。

嘉興市の特産物といえばシルク製品。スカーフやネクタイ、段通など多くのシルク製品が展示されました。そのほかにも、掛け軸や香炉、ぬいぐるみなど多様な品が並べられ、多くの人々が中国ならではの品を買い求めました。



キャスト&スタッフジャンパー



衣装づくりもすべて市民ボランティアの手で

脚本 - 丸茂湛祥<sup>たんしやう</sup>さん、演出・振付 - 三浦克也さん。  
そのほかの出演者約100人、スタッフ約100人は  
すべて市民から一般公募した、市民創作ミュージカル。  
公演は海組と空組に分かれて行われました。  
舞台は初めてという人も多く  
1年間という長く厳しい練習、準備を経て  
みんなの手でつくりあげた舞台。  
11月1日・3日、ホールじゅうに感動が広がりました。

# の山袖



曾我まつりに参加。  
曾我物語ゆかりの地をパレード



踊りと声がひときわ目立った富士まつり





平成9年8月25日 企画発表



緊張のオーディション



配役選考を兼ねた課題練習発表会

ロゼシアター開館5周年記念事業 市民創作ミュージカル

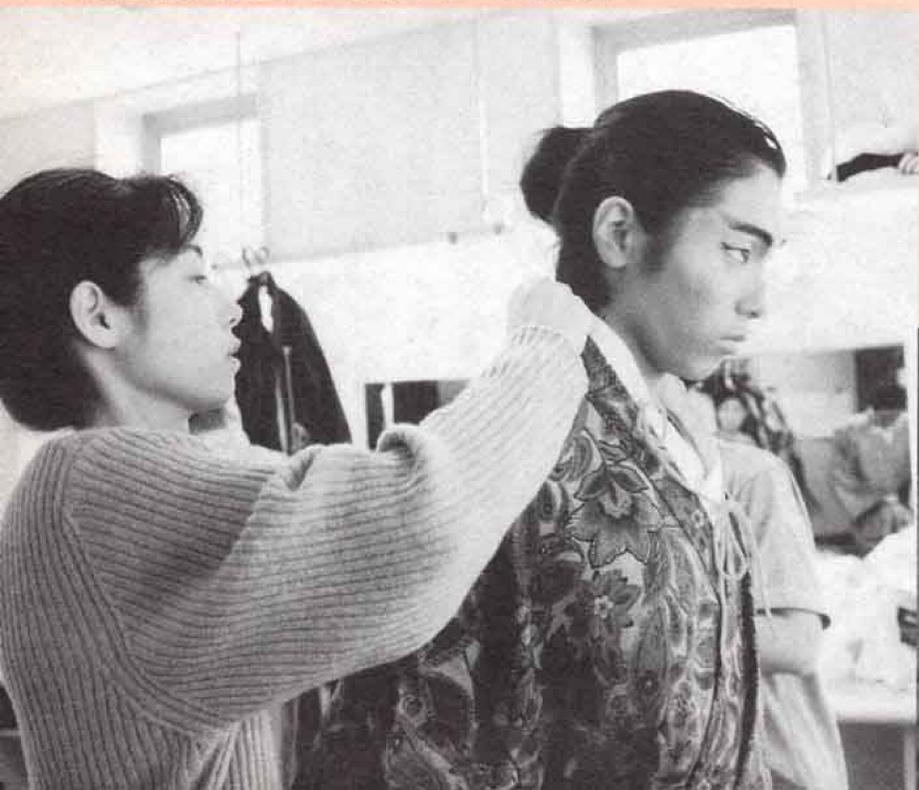
# 新・曾我物語

# 名残りの

鳥は飛ぶ その羽は強く風を切る  
 鳥は翔る<sup>かけ</sup> その瞳は西の空を見つめる<sup>ひとみ</sup>  
 なぜそんなに燃えるのか  
 なぜそんなに赤く染まるのか  
 たとえ夢が激しく震えていても  
 たとえ運命が悲しく心を閉ざしていても  
 山の向こうには何か待っているから

テーマソング「鳥は翔る」より

本番直前。さあ、1年間のすべてを舞台へ



練習するみんなを鈴木市長が激励部



びっくり箱コンサートにゲスト出演



上演日  
平成10年11月11日



## 新・曾我物語

# 名残りの山袖

演劇は「娯楽」。

その娯楽が続いて「文化」になる



演出・振付

三浦 克也さん (演出家)

この話をいただいたとき、ミュージカルに曾我物語？和もの？あだ討ち？正直言って、これはだめだ、やっても成功しないだろうなと思いました。でも作曲はジャズ系の方を起用するというので、これはおもしろい、時代劇とジャズの新しい「和ものミュージカル」をつくれるかもしれない、と思ったんです。

また、一年間という長い期間の取り組み、しかも出演者が素人ばかりで大変ではとよく聞かれますが、少しも大変だと感じたことはありません。好きなことに打ち込むときは楽しく充実しているものです。確かにオーディションを終えたばかりのころは、出演者の多くが歌としゃべりはまずまずでも踊りがだめでした。ですから一年間の前半を動かす基礎訓練に当てました。決して易しいとは言えない練習に、きっとやめていく人が多いだろうと思っていましたが、ほとんどの人がやめず練習も休まないんですよ。驚きましたね。踊りも目に見えてうまくなっていました。

それにこのミュージカルは細かい動作

一つ一つを演出家の言う通りに動くのではなく、その役、その場面、そのせりふを自分たちで考えながらやってみようという姿勢で取り組みました。百回やっても百回とも同じ芝居なんてあり得ない。違う芝居で当然なんです。それがまた新しい発見と感動を生むのです。

それに芝居というのは自己満足だけでなく、またせりふを言う相手のためにやっているのでもありません。そこにはお客様がいる、ということをお忘れてはいけません。ですから役者は舞台全体を考えて、自分本位にならず自分を抑え舞台そのものを引き立てて演技をしなければいけない。そして舞台を終えた後のお客様からの拍手がその報酬なのだということ、出演者には肌でわかってもらえたと思います。

演劇は「娯楽」です。その娯楽が続いて初めて「文化」になります。富士市にはせっかくこんないい施設があるのだから、このミュージカルだけに終わってほしくありませんね。これをきっかけにここで生まれた市民劇団のようなものができればと思います。小さくてもいいから毎年発表の場を設けてやっていくといいですね。またこれからは、出演者同士だけでなく、出演者と観客のふれあいができる交流の場になってほしいと思います。さらに市民劇団の交流を通して、富士市だけでなく日本全国、そして世界中の人々の交流の場、情報の発信基地になってほしいですね。

**この舞台の感動は裏方さんたちのおかげですね**

私は主にストレッチと子供たちの指導を担当していました。最初は、ダンスは初めてという子がほとんどで大変でしたが、八月くらいからぐーんと真剣になってきて意気込みが感じられるようになりました。ときには厳しく注意したこともありましたが、今では子供たちにすっかり情が移ってしまい、舞台上で一生懸命やっている姿を見たら胸が熱くなって涙が出てきましたね。

また、私は裏方の仕事もしていました。夜遅くまで衣装に色づけしたり、着物と帯の組み合わせを考えたり、次の場の出演者を舞台へ送り出したりと大忙し。一般公募で手伝ってくれた人たちはもつと大変だったと思います。衣装はみんなの家にあった着物を縫い直したものがほとんどで、おばあちゃんまで連れてきて縫っている人もいました。こうした裏方さんたちのおかげで、この舞台の感動があるんですね。



担当・振付スタッフ・制作  
**細木 マリ** さん  
(ジャズダンス講師)

**感動・笑顔・涙...**



**杉山 直希** さん  
(横割本町)  
曾我十郎、箱王

**子供たちの笑顔が何よりの励みに**

大役をいただいて、とにかく難しかった、の一言です。踊りもとても大変でした。でも好きでやっていることです。苦勞とは思いませんでした。周囲の支えがあつてここまでやってくられました。特に、子供たちの屈託のない笑顔が私にとって何よりの励みになりましたね。本当に楽しかったです。

**望月 典子** さん  
(厚原)

満江御前、庵主

**家族と出演者が私を支えてくれた**

曾我物語ゆかりの地に住んでいるので親しみはありましたが、全くの未経験の上に子供も小さく、最初は一年続ける自信がありませんでした。それがこうして舞台上に立てたのは、家族と出演者の皆さんが支えてくれたから。何の取り柄もない私でもこんなに大きなチャンスをいただき、感謝しています。



**佐野 恭史** 君  
(たかひと)  
(田子浦中一年)  
好次、清蔵

**部活もやりながら頑張った**

ミュージカルは初めて。しかもみんなより少しおくれて参加したので、最初は踊りが難しかったです。部活もあつたから少し大変だったけど、すごく楽しかったから両方とも頑張りました。ここでききたたくさんの友達と一緒に遊んだり、歌ったり、踊ったり、それがもう終わっちゃうのかと思うと何だか寂しいです。

**嶋 珠希** さん  
(たまき)

(吉原小六年)  
景太、箱王

**練習は厳しかったけど毎日が楽しかった**



皆さんの情熱がホールじゅうに響き渡った二日間。公演が終わると客席から惜しみない拍手が送られました。まるで鳥が羽ばたいていく音のようで、まさにテーマソングのとおり、感動という名の「鳥が翔た」瞬間でした。そのとき多くの出演者、スタッフの瞳は、これまでの努力と達成感、そしてこの舞台の感動をたたえた涙で輝いていました。こうして市民創作ミュージカル「名残りの小袖」は幕を閉じました。しかし、それは富士市の舞台芸術の一端を市民が担うという新しい文化創造の幕開けを、はっきりと告げた瞬間でもありました。



めざせベスト！交通安全県“静岡”～全国ワースト10脱出に向けて～

# 年末の交通安全県民運動

12月10日(木)～31日(木)

ことしも交通事故が一番発生しやすい時期がやってきました。年末は何かと忙しく、気ばかりが焦りがちです。しかし、こんなときだからこそ最低限のルールやマナーを守ったり、きちんと安全確認をしたりすることが大切です。

明るい新年を迎えるためにも、家族や地域、職場全体で交通安全について考え、交通事故に気をつけましょう。

## 運動の重点1 飲酒・暴走運転の追放

年末はお酒を飲む機会も多くなります。飲酒運転は判断力が低下して、ブレーキ操作を誤ったり、信号などを見落としたりして、大きな交通事故を引き起こす可能性が高くなります。

「もうさめたから大丈夫」「少しだから大丈夫」という甘い考えは捨て、「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗るなら飲ませない」の『三ない運動』を徹底しましょう。

## 運動の重点2 高齢者事故の防止

平成10年10月末日現在の交通事故死亡者8人のうち3人が高齢者です。いずれも午後6時～8時の間に事故が発生しています。

運転者は高齢歩行者に配慮した運転を心がけなければなりません。また、高齢者自身も夜間の外出時には目立つ服装を身につけたり、持ち物に反射材を取りつけたりして、交通事故から身を守りましょう。



## 街頭や地域での啓発活動の日程

と	き	行 事	と ころ
		(街頭指導・広報の日)	
10日(木)	7:00～8:00	街頭指導及び広報	各地区市役所駐車場
	18:30～18:50	交通安全指導員視閲	市役所駐車場
	19:00～20:00	主要交差点街頭指導	国道139号
11日(金)	18:00～19:00	夜間交差点50メートル作戦	市役所東側交差点
12日(土)	9:30～11:30	田子浦地区交通安全大会	田子浦中学校
13日(日)	9:30～11:30	天間地区交通安全パレード	天間小学校
	10:00～12:00	今泉地区総合パレード	吉原第二中学校
	13:00～15:00	吉原地区交通安全パレード	吉原市民ひろば
14日(月)	19:00～20:00	飲酒運転追放夜間パトロール	富士駅・吉原中央駅周辺
16日(水)	7:40～8:20	高校生の自転車街頭点検指導	市内6か所
17日(木)	17:00～20:00	高校生の自転車・バイク交通安全教室	富士高校
		(携帯電話適正使用広報の日)	
18日(金)	7:30～8:30	もしもし運転追放作戦	富士警察署前交差点
	14:00～15:00	携帯電話適正使用広報	市内自動車販売店
20日(日)	9:00～11:00	交通安全ファミリーセーフティラリー	中央公園
21日(月)	14:00～15:00	シートベルト着用街頭指導及び交差点50メートル作戦	ロゼシアター西側交差点
		(飲酒・暴走運転追放一斉パトロールの日)	
22日(火)	19:00～20:00	飲酒・暴走運転追放夜間パトロール	富士駅・吉原中央駅周辺
24日(木)	9:00～11:00	交通安全高齢者訪問指導	市内
25日(金)	18:00～19:00	主要交差点街頭指導	各地区
26日(土)～30日(水)		飲酒・暴走運転絶滅強化週間	市内
31日(木)		初日の出暴走取り締まり	市内

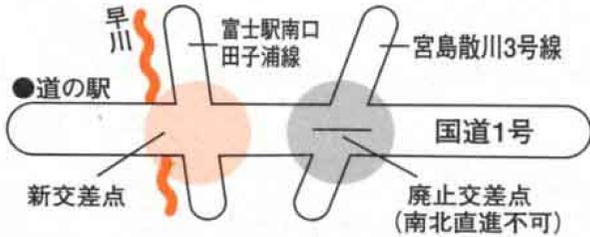
問い合わせ 交通安全課 (富士市交通安全対策協議会事務局) 内線2476

## 富士駅南口田子浦線と国道1号 バイパス交差点が完成しました

☎ 街路課 内線 2420

富士駅南口田子浦線と国道1号バイパス交差点が完成しました。

この新しい交差点の設置に伴い、東側の宮島散川1・3号線の交差点が廃止されましたので、ご注意ください。



## 県営住宅入居待機者募集

☎ 建設部管理課 内線 2494

今後1年間に空き家が発生した場合の入居待機者を募集します。

受付期間 12月10日～17日 9:00～16:00

申込資格 同居の親族があること、収入が基準内であることなど

受付場所 静岡県住宅供給公社東部支所 (沼津市) ☎0559-20-2271

## 納めましょう 国民年金

☎ 国民年金課 内線 2264

国民年金の納め忘れはありませんか。

未納のままにしておくと、将来年金額が減るだけでなく、もらえなくなる場合があります。また、万一の事故などで障害者や遺族になってしまったときに、障害基礎年金、遺族基礎年金が受けられなくなってしまうこともあります。納付はお早目をお願いします。

また、納付は市内金融機関(郵便局を除く)の口座振替が便利です。

## 電話加入権の公売

☎ 収税課 内線 2364

差し押さえた電話加入権を公売します。

とき 12月15日(火) 10:40～11:00

ところ 県富士総合庁舎301会議室

※中止になる場合がありますので、事前に電話で確認してください。

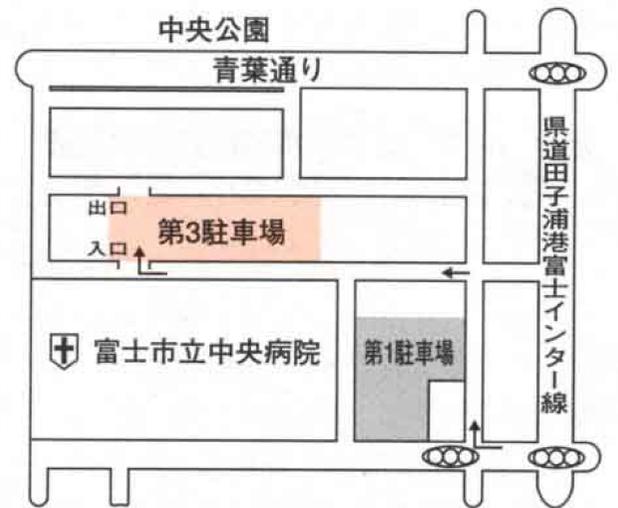
問い合わせ 富士財務事務所納税課

☎65-2123

## 富士市立中央病院に 第3駐車場が完成しました

☎ 中央病院 52-1131

中央病院では、第1駐車場(189台)、第2駐車場(92台)に加え、第3駐車場(160台)が新たに完成しました。第3駐車場は病院北側道路が入口となりますので、案内図、標識を確認の上ご利用ください。



ダイヤル市政案内 ☎52-1111

ダイヤル業務案内 ☎53-1111

## 青少年センター

### 青年教養講座

☎ 青少年課 21-6129

講座名	期間	とき	曜日	定員	月額材料費
パソコン④	1/13～3/10	19:00～20:50	水	8人	テキスト代
エアロビクス④		19:30～20:50		20人	
英会話(ビギナー)④	1/8～3/12	19:00～19:50	金	各15人	無料
英会話(中級)④		20:00～20:50			

ところ 青少年センター (広見小学校西側)

対象 市内在住・在勤で15～30歳の独身の人(中・高校生は不可)

受講料 750円(保険料、利用者会費)

申し込み 12月11日までに、往復はがき(1講座1枚)の往信用の裏面に希望する講座名、曜日、住所、氏名、生年月日、電話番号を、返信用の表面に住所、氏名を書いて、〒417-0862富士市石坂456-5青少年センターへ(応募者多数の場合は抽せん)

## ●12月の納税●

国民健康保険税 第6期

固定資産税 } 第4期

都市計画税 }

納期 12月10日～25日

国民健康保険課 内線2337

収税課 内線2371

## 飼えなくなった犬・ねこの引き取り日

とき 12月4日・11日・18日・25日

毎週金曜日 9:00～10:00

ところ 県富士総合庁舎車庫南側

持ち物 愛犬手帳

☎ 環境衛生課 内線 2054

## 施設保守点検のため、次の施設を臨時休館・休場します

●12月16日(水)・17日(木)

市立富士体育館、富士柔剣道場、卓球場、富士川緑地、厚原スポーツ公園、富士東球場、秋山球場、新富士球場

●12月16日(水)

富士総合運動公園、勤労者体育センター

## テレホンカード「花と富士山シリーズ(第3弾)」を12月8日から販売します

販売枚数 650枚限定(1枚600円50度数)

販売場所 富士市民センター、市立富士体育館、ラ・ホール富士、温水プール、陸上競技場

問い合わせ 施設利用振興公社事業第二課 ☎35-0685



## 危険物取扱者試験を実施します

とき 平成11年2月7日(日) 10:00～

ところ 吉原第一中学校

試験種目 乙種(第4類)・丙種危険物取扱者

申し込み 12月9日～16日に消防本部予防課にある申込用紙に必要事項を記入して、直接または郵送で〒420-0034 静岡市常盤町1-4-11(財)消防試験研究センター静岡支部へ

問い合わせ 消防本部予防課 内線3213、(財)消防試験研究センター静岡支部 ☎054-271-7140

## 12月の水道料金 納入地区 下水道使用料

納入期限は12月30日まで(納入はお早目に、お忘れなく)

納入は手続きが簡単、便利な指定金融機関などの口座振替で

鷹岡(厚原全区、久沢北区・東区)、富士見台、駅南、岩松、原田、大淵(大淵1・2・3、八王子1・2・本、穴原1・2、中野1・2、落合、片倉、ミツ倉、末広、富士本中・西、大富、次郎長、境、希望ヶ丘、大峯、一色)、今泉、伝法

問い合わせ 水道部営業課 内線2534・2535

**はたお 機織り体験**

☎ 市立博物館 21-3380

とき 平成11年1月9日、2月20日、  
3月20日 各土曜日 10:00～  
12:00、13:30～15:30

ところ 歴史民俗資料館 参加費 無料  
申し込み 12月5日から受け付けます。  
直接または電話で市立博物館へ  
※織った物の持ち帰りを希望しない人  
は予約はいりません。

**富士・沼津・三島市博物館共同企画展  
「海サト山マチの民間信仰」**

☎ 市立博物館 21-3380

とき 11月23日(月)～平成11年1月31日(日)  
ところ 市立博物館特別展示室  
内容 県東部の民間信仰など

～特別講演会を開催します～

とき 平成11年1月23日(土) 13:30～15:00  
ところ 富士市民センター第1会議室  
テーマ 「海サト山マチの民間信仰～  
道祖神を中心に～」

講師 杉村斉さん(三島市郷土資料館館長)  
定員 100人(先着順) 受講料 無料  
申し込み 12月1日から受け付けます。  
直接または電話で市立博物館へ



**12月の献血**

☎ 社会福祉課 内線 2312

日	場所	時間
5日(土)	吉永第一小学校	9:30～12:00
15日(火)	湖山病院	14:00～15:30
17日(木)	市役所西口	9:30～15:30
26日(土)	JR富士駅前	10:00～16:00

**図書館からの  
お知らせ** 20

☎ 中央図書館 51-4946

**児童サービスについて**

図書館には子供たちが大勢来ます。小さいころから本に親しむことはとても大切なことです。市立図書館では児童コーナーを設け、15万冊の本を用意して利用をお待ちしています。

また、市立図書館や公民館ではおはなし会が行われており、読み聞かせのボランティアが活躍しています。

中央図書館では、月1回「子供の本を学ぶ連絡会」の皆さんが交代で読み聞かせ、紙芝居、ストーリーテリングなどのおたのしみ会を開いています。

活字離れが心配されていますが、本は心を豊かにする栄養剤です。小さいときから本に親しむ習慣をつけましょう。

**第35号富士市民文芸  
市民文芸賞受賞者**

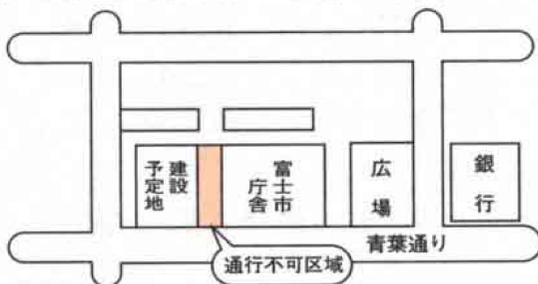
☎ 文化振興課 内線 2722

部門	氏名
詩	高橋まさ系(広見)
随筆	水野 幸子(宇東川)
短歌	望月由美子(中島)
俳句	渡辺 郁子(本市場)
川柳	該当者なし
小説	和田 孝司(宮島)
児童文学	友田 綾子(津田)

**市役所西側通路が  
通行できなくなります**

☎ 管財課 内線 2781

新消防防災庁舎建設に伴い、庁舎西側通路が通行できなくなります。  
期間 11月26日から約2年間



**ことしの12月は  
世界人権宣言採択・人権擁護委員制度発足50周年記念月間です**

☎ 社会福祉課 内線 2312

ことしは世界人権宣言が採択され、また、人権擁護委員制度が発足してから、50周年を迎えます。この機会に人間が人間らしく生きていくために大切な人権について考えてみませんか。

● 人権ポスター・書道作品展

とき 12月4日(金)～9日(水) 10:00～15:00  
ところ ステーションプラザFUJI (JR新富士駅)

● 街頭啓発

とき 12月4日(金) 7:30～8:30  
ところ JR富士駅・新富士駅周辺

● 人権擁護委員による特設人権相談  
とき・ところ

12月4日(金) 東部市民プラザ  
8日(火) 広見荘  
9日(水) 鷹岡市民プラザ  
10日(木) 田子浦荘  
※各日とも10:00～15:00

12月

**移動図書館車ふじ号の巡回日程**

日	場所と貸し出し開始時刻
2・16日(木)	富士見台市営住宅集会所前(15:00)
3・17日(木)	滝戸団地内(14:00) 湯沢平市営住宅前(15:00)
4・18日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) 神谷緑町(10:50) 四丁河原南JA富島駐車場(15:00)
5・19日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 自由ヶ丘県営住宅集会場(14:00) 旭化成西住宅駐車場(15:00)
10・24日(木)	東芝松岡アパート(10:00) 高山県営団地(14:00) 市立博物館東側駐車場(15:00)
12・26日(土)	中丸生鮮市場ビッグ3駐車場(10:00) 城山町公会堂(14:00) 広見町大昭和アパート(15:00)

\*都合により中止・変更する場合があります。  
\*休館日は、1日、7日、14日、21日、23日、27～31日です。

## 人工血液透析勉強会

☎ 障害福祉課 内線 2324

と き 12月13日(日) 9:30~12:00  
 ところ ラ・ホール富士4階会議室  
 テーマ 「人工血液透析治療の基礎知識」  
 対 象 市内在住の透析患者とその家族  
 定 員 50人(先着順) 参加費 無料  
 申し込み 12月4日から受け付けます。  
 電話で富士第一クリニックへ  
 ☎53-1100

## 静岡県障害者芸術祭 夢いっぱいアーツフェスティバル

☎ 障害福祉課 内線 2323

と き 12月5日(土)・6日(日)(5日は  
12:30~18:30、6日は10:00~15:00)  
 ところ 静岡県コンベンションアーツセ  
ンター・グランシップ(静岡市)  
 内 容 芸術公演・作品展、ふれあい  
ショップなど  
 問い合わせ 県健康福祉部障害福祉課  
 ☎054-221-3619

## 障害者の日記念事業

### ゆめのくにのおんがくかい

と き 12月13日(日) 12:00~  
 ところ 保健女性センター4階ホール  
 内 容 みんなで歌おう、仲間たちの  
夢発表、みんなで踊ろう、夢  
を語ろう  
 問い合わせ 障害福祉課 内線2324

## ●市民れんらく版●

### ★福祉をすすめるみんなのつどい 第17回富士集会

と き 12月5日(土) 10:00~  
 ところ 保健女性センター  
 問い合わせ 渡辺 方 ☎63-8132

## ぜんそく健康相談

☎ 保健女性センター 64-8991

ぜんそくなどの呼吸器疾患で悩んで  
いる人を対象に健康相談を開きます。  
 医師や保健婦、栄養士が相談に応じ  
ますので、気軽にご相談ください。  
 と き 12月15日(火) 13:30~14:30  
 ところ 保健女性センター  
 申し込み 当日までに電話で保健女性  
センターへ

## 双子の子育て交流会

☎ 保健女性センター 64-8994

と き 12月4日(金) 10:00~11:30  
 ところ 保健女性センター  
 対 象 双子(多胎児)を育てている  
両親及び祖父母  
 申し込み 12月2日までに電話で保健  
女性センターへ  
 ※託児希望者は申し込みのときに予約  
をしてください。

## 母子家庭のための修学資金をご利用ください

☎ 児童福祉課 内線 2327

来年の4月から高校、大学、専門学校などへ進学予定で、経済的に困難な母子家  
庭に対し、無利子で資金をお貸しします。  
 修学資金 高校・専門学校などは月額1万6,000円~3万3,000円、短大・大学など  
は月額4万円~5万9,000円  
 就学支度資金 高校・専門学校などは7万5,000円~24万円、短大・大学・専修学校  
などは37万円~39万円(各資金とも、校種別、公・私立別、学年別、通学条  
件などによって、金額が異なります)  
 申し込み 12月25日~1月7日に必要書類(児童福祉課にあり)を持参し、児童福祉課へ  
 \*下記の日程で親子面接を行いますので申し込み希望者は必ず母子でお越しください。  
 と き 12月25日(金) 13:00~17:00 ところ 市役所8階第1会議室

## ～ 自らの命は自らで守る 自らの地域は皆で守る ～ 富士市地域防災訓練

☎ 防災対策課 内線 2776

12月の第1日曜日は「地域防災の日」です。突然発生する地震を想定し、自主防  
災組織が中心となって地域の特性に応じた実践的な突発対応型訓練を行います。い  
ざというとき、冷静に行動できるように地域の訓練に参加しましょう。  
 と き 12月6日(日) 9:00~12:00  
 訓練想定 9:00、駿河湾を震源とする大地震が突然発生。この地震により震度6弱  
以上の揺れに襲われ、津波、家屋の倒壊、道路の損壊などの被害が発生。  
 訓練重点項目 ●地域における救出・救助訓練 ●自主防災組織と消防団、地域内  
の事業所、病院、社会福祉施設などが連携した訓練 ●被災者サイン制度  
の試行にかかわるサイン掲示訓練 など

## 福祉・保健コーナー ③1

## ケアハウス 富士の里

軽費老人ホーム(ケアハウス)は、  
身体機能の低下や高齢のため独立して  
生活することに不安はあるが、身辺自  
立ができ、家族による援助が困難な人  
が利用する施設です。

富士市にはことし7月にケアハウス  
「富士の里」がオープンし、入所者の生  
活相談、入浴・食事サービスの提供な  
どを行っています。

- 入居対象
  - ①60歳以上の人(夫婦の場合は一方  
が60歳以上でも可)
  - ②高齢などのため、ひとり暮らしに  
不安を感じるようになった人
- 必要経費
  - 入居一時金 120万円
  - 毎月の施設利用料  
約6万4,000円~12万3,000円
- 入居後の各種サービス
  - 入浴と食事のほか次のサービスが  
受けられます。
  - ・個室の提供、各種の生活相談、健康

- 管理(年2回健康診断を実施)、緊  
急時の対応
- ※入所者の状況によっては、ホームヘル  
プサービスなど在宅サービスの利  
用などの対応も可能です。
- 入居の申し込み
  - 入居を希望する人は直接富士の里へ。  
ケアハウス富士の里  
富士市天間1626番地 ☎72-5555

## 問い合わせ

高齢者福祉課 内線 2317

# 暮らしの カレンダー

## 12月 DEC [師走]

- ・歳末たすけあい運動
- ・消費者被害防止
- ・年末キャンペーン期間
- ・大気汚染防止推進月間

12月の

博 物 館

第2回富士沼津三島3市博物館共同企画展  
「海 サト 山 マチの民間信仰」開催中  
平成11年1月31日まで  
クイズラリー 12日、26日  
機織り体験 19日



むかしの1年(もちつき)

1 火	離乳食講習会・初期 (保健女性センター) 市立図書館休館日 [世界エイズデー]
2 水	結婚相談 (吉原公)
3 木	子育てひろば (須津公) 1歳6か月児健診 (保健女性センター)
4 金	犬・ねこの引き取り日 →P17 子育てひろば (吉永公) 3歳児健診 (保健女性センター)
5 土	献血 →P18
6 日	地域防災訓練 →P19
7 月	1歳児健康相談 (保健女性センター) 市立図書館休館日
8 火	子育てひろば (保健女性センター) 離乳食講習会・後期 (保健女性センター)
9 水	結婚相談 (吉原公) 子育てひろば (富士見台公)
10 木	年末の交通安全県民運動 ~31日 →P16 子育てひろば (田子浦公) 1歳6か月児健診 (保健女性センター)
11 金	犬・ねこの引き取り日 →P17 子育てひろば (今泉公) 3歳児健診 (保健女性センター)
12 土	
13 日	富士駅伝競走大会 (富士総合運動公園陸上競技場周辺) 今泉地区交通安全・防犯・防火パレード 結婚相談 (吉原公) 障害者の日記念事業「ゆめのくにのおんがくかい」→P19
14 月	1歳児健康相談 (保健女性センター) 市立図書館休館日
15 火	子育てひろば (広見公) 献血 →P18 離乳食講習会・初期 (保健女性センター) 2歳児むし歯予防教室 (保健女性センター)

16 水	結婚相談 (吉原公) 子育てひろば (富士南公・保健女性センター)
17 木	子育てひろば (丘公) 1歳6か月児健診 (保健女性センター) 献血 →P18
18 金	犬・ねこの引き取り日 →P17 子育てひろば (鷹岡公) 3歳児健診 (保健女性センター)
19 土	
20 日	市内クリーンデー 日曜納税相談 (市役所3階)
21 月	1歳児健康相談 (保健女性センター) 市立図書館休館日
22 火	離乳食講習会・後期 (保健女性センター) [冬至]
23 水	市立図書館休館日 [天皇誕生日]
24 木	
25 金	犬・ねこの引き取り日 →P17 固定資産税・都市計画税第4期納期限 国民健康保険税第6期納期限
26 土	献血 →P18
27 日	市立図書館休館日 ~平成11年1月4日
28 月	[官庁仕事納め]
29 火	
30 水	
31 木	[大みそか]

こころの集まる

特集「子供…」に関する「ご意見募集」に、多くの皆さんからご投稿いただきました。紙面の都合上、すべてを掲載することができなかったことをお詫びします。貴重なご意見は市政の参考にさせていただきます。また、アンケート調査に協力してくれた小中学生の皆さんも、ありがとうございました。(今号の取材中、市民ミュージカルでは皆さんの頑張りに涙ウルウルし、「子供…」では耳が痛くなるが多かったダメ母親)

人 口 237,565人 (前月比+240)  
男 118,289人 (+83)  
女 119,276人 (+157)  
世 帯 77,894世帯 (+152) 11月1日現在  
発行・編集 富士市総務部広報広聴課  
静岡県富士市永田町1-100 ☎51-0123

